

サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)・立命館大学シンポジウム

持続可能で 「豊か」な社会を

立命館サステナビリティ学研究センター設立を記念して

立命館朱雀キャンパス 5F大講義室

(JR・地下鉄東西線二条駅前)

2007年

3月10日 土

14:00~17:00
(開場13:30)

参加無料

- 定員350名 ※定員に達し次第、受付を終了いたします。
- 申込受付締切日/3月2日(金)
- 申込方法/E-mailまたはFAXによる事前申込制

■基調講演 I

「国際協力で持続可能な発展を」

西村 六善

(地球環境問題担当特命全権大使)



■基調講演 II

「地球があぶない」

安藤 忠雄

(建築家・東京大学名誉教授)



■プログラム詳細は裏面参照



「公共交通機関でお越しください。
自転車・バイク・車での来校はご遠慮ください
(駐輪場・駐車場がありません)」

主催
サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)
立命館サステナビリティ学研究センター(RCS)
東京大学地球持続戦略研究イニシアティブ(TIGS)
後援
読売新聞大阪本社

本シンポジウムは、文部科学省科学技術振興調整費「戦略的研究拠点育成」事業により開催されます。

持続可能で「豊か」な社会を

立命館サステナビリティ学研究センター設立を記念して

20世紀のキーワードのひとつが「成長」であったのに対し、21世紀のそれは「持続可能性」にまちがいありません。誰しも「豊かさ」を失いたくはないが「次の世代に迷惑をかけない」という意味で持続可能性を確保しつつ「豊か」な生活を維持し続け、そうしなければならないと考えます。

平成17年度に文部科学省科学技術振興調整費「戦略的研究拠点育成」プロジェクトとしてサステナビリティ学の構築に向け、東京大学を中心に、京都大学、大阪大学、北海道大学、茨城大学が参加大学とした「サステナビリティ学研究連携機構(IR3S)」が立ち上がりました。そして来年度

より、立命館大学は、東京大学地球持続戦略研究イニシアティブ(TIGS)を通じ、IR3Sの活動に参加することとなりました。

これを受けて、立命館大学では、本活動を推進する学内組織として「立命館サステナビリティ学研究センター(RCS)」を本年1月に開設いたしました。そしてこの度、センター開設を記念し、IR3S、RCS、東京大学TIGSの共催で、本シンポジウムを開催いたします。地球環境問題、特に昨今高まりをみせつつある地球温暖化(気候変動)問題をテーマに、各界代表する論客たちが議論してまいります。どうぞ多数ご来場くださいませ。

プログラム

■開会挨拶(14:00~14:20)

川口 清史 (学校法人立命館総長・立命館大学長)
モンテ・カセム (学校法人立命館副総長・立命館アジア太平洋大学長)
住 明正 (IR3S/TIGS代表・東京大学教授)
周 瓊生 (立命館サステナビリティ学研究センター長)

■基調講演 I (14:20~14:50) 「国際協力で持続可能な発展を」

西村 六善 (地球環境問題担当特命全権大使)

■基調講演 II (14:50~15:20) 「地球があぶない」

安藤 忠雄 (建築家・東京大学名誉教授)
司会/近藤久美子(立命館大学講師)

休憩(15:20~15:30)

■パネル討論(15:30~17:00) 『持続可能で「豊か」な社会を』

■コーディネーター
仲上 健一 (立命館大学教授)
■パネリスト
安藤 忠雄 (建築家・東京大学名誉教授)
佐和 隆光 (立命館大学特別招聘教授)
西村 六善 (地球環境問題担当特命全権大使)
福山 哲郎 (参議院環境委員会理事)
水戸部 啓一 (本田技研工業株式会社環境安全企画室長)



西村 六善

1940年生まれ。在シカゴ総領事、欧亜局長、経済協力機構(OECD)駐在特命全権大使、特命全権大使(アフガニスタン支援調整担当)、メキシコ駐在特命全権大使などを歴任し、現在、気候変動担当政府代表、地球環境問題担当特命全権大使。



安藤 忠雄

1941年生まれ。独学で建築を学び、69年に安藤忠雄建築研究所を設立。環境との関わりの中で新しい建築のあり方を提案し続けている。日本建築学会賞(79年)、京都賞(02年)など、受賞多数。文化功労者(03年)。97年より、東京大学教授、現在名誉教授。



佐和 隆光

1942年生まれ。06年より立命館大学特別招聘教授、京都サステナビリティ・イニシアティブ(KSI)統括ディレクター。95年より05年まで環境経済政策学会会長。



福山 哲郎

1962年生まれ。98年より参議院議員。04年、参議院環境委員会委員、05年、同委員長。06年より、同理事。民主党「次の内閣」ネクスト環境副大臣。



水戸部 啓一

1948年生まれ。98年より本田技研工業(株)環境安全企画室長。05年より経営企画部長を兼務。日本自動車工業会 環境委員会・委員などを務める。

問い合わせ先

立命館サステナビリティ学研究センター(担当:中川)
〒603-8577京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 修学館2F 人文社会リサーチオフィス内
TEL:075-465-8244 FAX:075-465-8245 Email:rcs@st.ritsume.ac.jp

参加申込方法

申込受付締切日:3月2日(金)

●FAXよりお申込の場合は、こちらの参加申込書を下記の番号に送信ください。

FAX:075-465-8245

●E-mailでお申込の場合は、件名を「3月10日シンポジウム参加希望」とし、FAXと同様の項目を明記の上、下記のアドレスにお申込ください。

E-mail:rcs@st.ritsume.ac.jp

※ご記入あるいは送信いただいた個人情報は本シンポジウムに関する事項以外には一切使用いたしません。尚、本情報につきましては立命館大学人文社会リサーチオフィスが厳重に管理し他に流用することはありません。

FAX参加申込書

ご氏名
(フリガナ)

ご職業

ご連絡先■FAX番号またはe-mailアドレスを必ずご記入ください。

電話

FAX

e-mail